

松葉 広報

第147号
 (2016 [平成28]年度 第1号)
 発行 自治会法人松葉町自治会
 編集 松葉町自治会広報部
 題字 石井志治氏
 印刷所 プリンティング山口

会員世帯数 874
 賛助会員数 24

(12月1日現在)

みんなで創る・自治会

松葉町自治会長 安藤順夫



自治会長をお引き
 受けしまして2年目
 を迎えました。最近
 の事例ですが、次の
 ような事がありました。

自治会を脱退する会員の方がお
 らという事でしたが誰もが年を重ね
 高齢になります。はたして、各自が
 より暮らしやすくするために他の
 選択は無いのでしょうか。高齢にな
 るほど地域との連携を必要すると思
 われます。

ここ数年、東北地方、熊本、鳥取
 と大きな地震が相次いで起きていま
 す。皆様もこの地域に大地震が起こ
 ったイメージをされると思います。
 まず「自分と家族の身」を守った次
 は、「ご近所の助け合い」です。自
 治会はみんなで創ることです。

再度、会員皆様の世代を超えた交
 流と住みよい環境づくりを目標とし
 自治会運営に取り組んでまいります
 ので、ご指導、ご協力を宜しくお願
 い申し上げます。



今年度の本部役員

会長 安藤順夫(4組)

副会長 羽鳥亜樹子(22組)

山口明(18組)

総務部長 松本頼和(4組)
 会計 北村一美(21組)
 高島佳子(20組)
 松本哲也(7組)
 守屋典子(12組)

監事 熊谷和孝(15組)
 金慶一(3組)

広報部長 松本栄策(17組)
 清水陽子(11組)

文化部長 中村健(14組)

情報宣伝部長 清水信夫(16組)

福祉厚生部長 宮澤功(22組)

防犯防災部長 門倉勇太(7組)

環境整備部長

会館管理部長

今年度の主な行事

5月29日(日) 春の町内清掃

6月19日(日)

レクリエーション大会

7月29日(金) 納涼大会前夜祭

7月30日(土) 納涼大会1日目

7月31日(日) 納涼大会2日目

9月25日(日) 敬老の集い

10月2日(日) 大運動会

10月16日(日) 光が丘地区防災訓練

11月6日(日) 秋の町内清掃

12月26日(月) 年末警戒パトロール

12月27日(火) 年末警戒パトロール

1月8日(日) どんど焼き

3月19日(日) 定期総会



平成28年度 松葉町納涼大会





今回で二度目の納涼大会を担当して、少しは仕事が出来たのではないかと自画自賛しています。二回目の担当をして感じた事は、今後も継続して納涼大会を行う為には、準備・運営等を時代に促した形に“変化”していかなければと思っています。もっと子供達の参加をうながし、継続の基盤作りをしなければと思います。

これから自治会会員の皆様や祭典委員のお歴々からも意見を頂き検討を重ね、より良い方向を見い出せればと考えています。私見を唐突に書きましたが、皆様共通の問題として考察して意見頂ければ幸いです。重ねて協力頂きました事感謝申し上げます。



今年度も、会員の皆様・関係各位皆様の御協力を頂き、無事、納涼大会を終えられました事御礼申し上げます。

28年度納涼大会を終えて
 文化部長 松本 栄策

運よく快晴！ 交流を楽しんだ！

第42回 松葉町自治会大運動会

優勝 5 組、2 位 15 組、3 位 14 組



カンガルー跳び競争（一般男女）



三角関係（一般男女）



マイゴルフリレー（組対抗）



おみやげひろい（未就学児）



100m走（中学生以上）



50m走（小学1～6年）



出前一丁二十丁（組対抗）

今年で四十二回目を迎えた松葉町の運動会は単独の自治会で開催される数少ない大会だそうです。小学生や未就学児の参加がやや少ないのかとも思いましたが、自治会員の多くが集う運動会で、普段は近くに住んでいてもあまり顔を合わせないご近

所、日差しが出るとかなり暑さを感じる中、大きな事故や怪我もなく無事に競技が終了してほっとしました。

お昼休みを挟んでの「玉入れ」と「おみこしわっしょい」では、小学生たちの元気がはじけていました。おみこしの箱を小さい方を下に積むのは何故なのでしょう。

「三角関係」で慎重にスタートした競技も組対抗では一転して思い通りにならないボールを必死に追いかけて廻す姿がこちらから見られました。



松葉町大運動会を終えて
体育部長 金 慶一

秋雨前線の間隙を見事に射止めて快晴のもと十月二日に恒例の大運動



おみこしわっしょい (小学1~6年)



玉入れ (小学1~6年)



バスケットボールリレー (組対抗)



ゆっくり行こうリレー (組対抗)



正しく歩こう (60歳以上)



大玉転がし (松葉二丁目・三丁目子ども会)



タイヤリレー (組対抗)



優勝トロフィー贈呈



パン食い競争 (小学1~6年)



親子飴取り競争 (未就学児)



準備体操

所さんと近況などを語り合いながら交流を深めてもらえたと思います。

最後に、前日からの準備や後片付けのお手伝いをしていただいた各組の代表の方や、二ヶ月も前から用具の手配や運営に尽力していただいた各団体の方々に心よりお礼申し上げます。

互いに尊ぶまちづくり

福祉厚生部長 中村 健

9月25日の日曜日、前日までの曇天から、少し暑さを感じる程の秋晴れのもと『松葉町 敬老の集い』を陽光台小学校体育館で開催することができました。

当日は、各組の組長、副組長さん方の熱心な参加啓蒙のお陰で105名の方々にご出席頂きました。

入場される際に民生委員の方をはじめスタッフ全員でお迎えさせて頂きました。集われる皆さんが笑みを浮かべ、お元気で来られる姿を拝見することが何よりの喜びでした。



昼食のお弁当とともに、婦人会の皆様のご真心こもる『けんちん汁』を頂きましたが、とても美味しく忘れられない味となりました。



食事をしながら、皆さんでクイズに挑戦をしたり歌を一緒に歌ったり、最後に松寿会の皆様の歌声でイベントを締めくくって頂きました。短い時間でしたが楽しい一時を皆様と過ごすことが出来ましたことに深く感謝致します。

『敬老の集い』と『秋』との関係を考えますと、秋は、あらゆる草木が葉を深紅や黄色など多様な色に染め上げて、人々に喜びを与えていきます。同様に松葉町内も、お一人お一人の個性が一段と輝き、互いに尊び、笑顔溢れる地

域となることを共に願い実現していきたいと思えます。

最後に、皆様の益々のご健康とご長寿を深くご祈念致します。



自治会資源回収への取り組み

総務部長 松本 頼和

自治会の資源回収が始まってから三年目となりましたが、会員の皆様への周知をより深める為に、以下の姿勢で取り組んで参ります。

一、毎月第一・第三土曜日、朝八時から一時間程度、本部役員がアナウンスしながら宣伝活動を行う。

二、各家庭へビラを配布するなどし、自治会資源回収の周知を行う。

三、毎月役員会で、組長・副組長さんへ毎月の資源回収結果を報告していく。

自治会の資源回収は、布や、雑ビン、スチール缶を回収しない為、金曜の資源の日を利用される方が多いと思いますが、自治会資源回収で得た収益金は全て自治会館の返済に充てられています。その貴重な資源である、アルミ缶と紙類を土曜日にお出し頂きたく、お願い申し上げます。



編集後記

広報の発行が滞り皆様には大変ご迷惑をお掛けしました。この町に越して来てまだ二年目の新参者ですが、自治会役員をさせて頂き松葉町の活動に触れる中で、高齢化を感じつつも尚、自分たちの力で作り上げていかなんとする力を肌身に感じます。K